

令和8年 6月16日  
名城大学理工学部 社会基盤  
デザイン工学科  
中部 i-Construction 研究会

## 名城大学の学生が最新のインフラ DX を学びます！

～「学生のための ICT 講座」を開催～

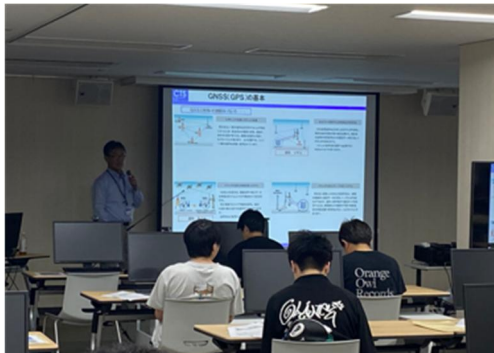
国土交通省では、少子高齢化に伴う労働者不足など、現在「建設産業」が直面している様々な課題に対応するため、平成28年度より i-Construction を推進し、そのトッパランナー施策の1つである、ICT 施工の普及・拡大を進めており、建設現場の生産性向上に努めているところです。

その一環として中部地方整備局では、平成29年度から管内の高校・高専・大学の学生を対象とした「学生のための ICT 講座」を開催し、建設産業の担い手確保の取り組みを実施しております。

将来の建設業界を担う若者に、建設業界への興味・関心をより一層持ってもらうことを目的に、このたび名城大学の学生を対象に講座を開催します。

### 1. 開催概要

- 1)日時 : 令和8年6月30日(火) 13:30~16:00
- 2)場所 : 中部インフラDXセンター(中部技術事務所構内)
- 3)参加者 : 名城大学 理工学部社会基盤デザイン工学科(4年) 学生ほか35名
- 4)講座内容 : 「中部地方整備局におけるインフラ DX の取り組み」を題材とした講義と DX 機器の操作体験
- 5)主催者 : 中部 i-Construction 研究会(中部地方整備局 企画部 施工企画課)



講義のようす(令和7年度講座)



DX 機器操作体験のようす(令和7年度講座)

2. 添付資料

【別紙－1】学生のためのICT講座プログラム

【別紙－2】中部インフラDXセンター施設紹介

3. 配布先 中部地方整備局記者クラブ

4. 取材申込 当日取材を希望される報道関係者様は、  
令和8年6月23日(火)17:00までに、  
以下の申し込みフォームにて取材登録を行ってください。

<申し込みフォーム>

<https://forms.office.com/r/rOqyihkfUv>



QRコードからも  
アクセスできます。

5. 問合せ先

中部 i-Construction 研究会 事務局（中部地方整備局企画部施工企画課）

建設情報・施工高度化技術調整官 ほり ともゆき 堀 智幸

建設専門官 ひらやま だい 平山 大意

TEL 052-953-8180

E-mail [cbr-ict@mlit.go.jp](mailto:cbr-ict@mlit.go.jp)

## 学生のためのICT講座 プログラム

日 時：令和８年６月３０日（火） 13：30～16：00  
場 所：中部インフラDXセンター（中部技術事務所構内）

- 13：30～13：35 【挨拶】  
中部 i-Construction 研究会 事務局 建設専門官 平山 大意
  
- 13：35～13：50 【座学】  
講座名 中部地方整備局におけるインフラDXの取り組み  
講師 中部 i-Construction 研究会 事務局  
建設情報・施工高度化技術調整官 堀 智幸
  
- 13：50～14：50 【座学・実演】  
講座名 ICTを活用した測量技術について  
講師 (株)シーティーエス 中山 俊彦 氏  
※ (一社)日本建設機械施工協会会員，中部 i-Construction 研究会会員  
講義室内で地上型レーザースキャナーを用いた測量のデモンストレーションを予定
  
- 15：00～16：00 【体験/DXセンター1階】  
DX技術（AR、VR等）を体験していただきます。

### 備考（報道関係者様へ）

- プログラムの時間は目安であり、前後する場合がありますので、ご了承ください。

「中部インフラDXセンター」では、現場と連携してバーチャル体験が可能な環境とデジタル機器を整備し、これらをインフラ分野で活用できる優秀な人材の育成に取り組んでいます。

## 1階 体験エリア

### 遠隔臨場体験



工事現場と離れた会議室を通信で結び、ウェアラブルカメラを用いた現場立会等を想定した体験ができます。

### 遠隔操作技術の紹介



遠隔地や被災現場(危険箇所)など、離れた安全な場所から建設機械を遠隔操作する技術を紹介しています。

### 新丸山ダムバーチャルフィールド紹介



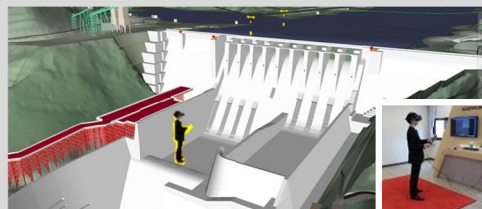
新丸山ダムの「土工CPS」等を大画面で表示し、仮想空間でリアルタイムの工事施工状況(デジタルツイン技術)をご覧になれます。

### AR(拡張現実)体験



現地で3次元設計を確認することができる体験として、地中の埋設管を現実の風景と“重ねて表示”できる端末の体験ができます。

### VR(仮想現実)体験



3次元設計で作られた仮想空間へ入る体験ができます。施工前に不具合の発見や安全対策の検討、事業・工事説明時に使用するなど、様々な方向から完成形を確認する体験ができます。

## 2階 研修エリア

### インフラDX研修



3次元の設計ソフトが使えるPCや大型モニター、スクリーンのある研修スペースです。(研修用PC 40台程度)

### 【所在地】

〒461-0047 名古屋市東区大幸南1丁目1番15号 (中部技術事務所構内)  
 ※ 地下鉄 名城線 「ナゴヤドーム前矢田駅」で下車、1番出口より徒歩1分  
 ゆとりーとライン「ナゴヤドーム前矢田駅」で下車、徒歩1分

### 【問い合わせ】

国土交通省 中部地方整備局  
 中部技術事務所 品質調査課  
 電話番号：052-723-5706  
 URL：https://www.cbr.mlit.go.jp/chugi/dx/yoyaku/index.html

